

開催報告

ジオグリッド補強土壁のライフサイクルコスト評価法とその応用に関する研究コロキウム 及び 地盤構造物の限界状態設計法に関するワークショップ の開催報告

ジオテキスタイル技術委員会 幹事 弘中 淳市

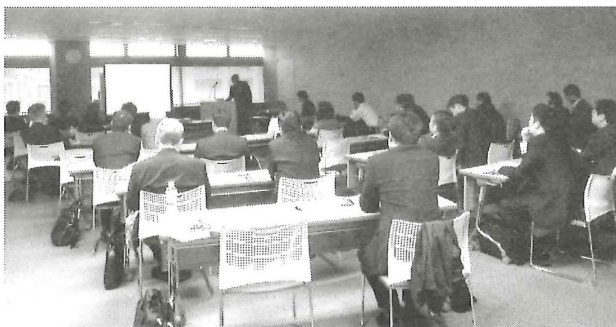
平成 22 年 4 月 23 日 (金)、文京シビックセンターにおいて、「ジオグリッド補強土壁のライフサイクルコスト評価法とその応用に関する研究コロキウム」及び「地盤構造物の限界状態設計法に関するワークショップ」を開催致しました。委員を含め約 40 名の参加者がありました。2 名の講師の方々には、この場を借りて御礼申し上げます。

1. ジョグリッド補強土壁のライフサイクルコスト評価法とその応用に関する研究コロキウム

- 1) 委員長挨拶 宮田喜壽 (委員長・防衛大学校)
- 2) 3 年間の活動の概要報告 弘中淳市 (幹事・三井化学産資)
- 3) 活動報告
 - ・ ジョグリッドの長期材料物性 竜田尚希 (WG3 主査・前田工織)
 - ・ 盛土・補強土壁の被災事例 金子智之 (WG1 委員・復建調査設計)
 - ・ 盛土・擁壁の経済性評価法 大野孝二 (WG1 委員・飛鳥建設)
 - ・ 盛土・擁壁の信頼性評価法 篠田昌弘 (WG2 主査・鉄道総合技術研究所)
 - ・ 盛土・擁壁の LCC 評価法 宮田喜壽 (委員長・防衛大学校)
- 4) ディスカッション

2. 地盤構造物の限界状態設計法に関するワークショップ

- 1) 趣旨説明 宮田喜壽 (IGS 日本支部 技術委員会)
- 2) 講演 1 Calibration concepts for load and resistance factor design (LRFD) of reinforced soil walls
Richard J. Bathurst (元 IGS 会長, GeoEngineering Centre at Queen's-RMC 教授)
- 3) 講演 2 Outline of performance-based design for railway earth structures in Japan
篠田昌弘 (鉄道総合技術研究所)
- 4) ディスカッション



会場の様子



Bathurst 教授の講演